

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	18202
----------	-------

1. 開設大学	広島修道大学	開講場所 (キャンパス・施設)	本学
2. 科目名	食品の科学 (機能性食品の効果とは)		
	学問分野	番号	名称
3. 担当教員	多山 賢二 (健康科学部 健康栄養学科)		
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	平成 30 年 8 月 7 日 (火) (90 分×2 回) 1 時限目 : 9 時 00 分~10 時 30 分, 2 時限目 : 10 時 45 分~12 時 15 分		
個別開講日	1 回目 /	2 回目 /	3 回目 /
	7 回目 /	8 回目 /	9 回目 /
5. 募集定員	30 人		
6. 科目内容・ 授業計画	<p>健康維持等に寄与するとされる食品・加工食品には、特定保健用食品、栄養機能食品、機能性表示食品、特別用途食品の表示がなされるようになり、これらを機能性食品と呼んでいる人もいます。この中で、特定保健用食品(トクホ)は、国(消費者庁)が原則商品ごとに審査を行い、有効性と安全性については厳しいハードルがあるとされています。しかしこの厳しさは、新しい分野での効用を狙った商品や新規な有効成分の場合に当てはまる話であり、すでに認められた成分については、商品形態が変わっていても、審査は厳しいものではありません。一方で、食品メーカーからは、誰にでも、どんな場合でも効果がありそうな広告が発信され、我々消費者の中には、それを信じて高価なトクホ商品を買っている人もいます。</p> <p>そこで、ここで少し立ち止まって、客観的にトクホ商品の効果のレベルについて、食品メーカーが公表しているデータを基に具体的に検証してみようと考えに至りました。今回は、高校生の皆さんにもわかる話題・内容に絞り込んで話をしたいと思います。</p> <p>【授業計画】</p> <p>1 時限目</p> <p>(1) トクホの商品ラベルに書かれている内容とは</p> <p>(2) 身近な加工食品であるヨーグルトについて</p> <p>(3) ヨーグルトで、どのくらい、どのような効果が期待できるのか</p> <p>(4) 食品と医薬品の違いは何なの？</p> <p>2 時限目</p> <p>(1) 効果があると言えるのは、統計処理をして有意差がある場合</p> <p>(2) 有意差が出るのは、対照品と比べて、どのくらいの差があった時？</p> <p>(3) 個人個人のデータは表に出ず、平均値のみで議論されることの意味</p> <p>(4) 高血圧者への食品の効果から見えてくるもの</p>		
7. 受講料	無料		
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし		
9. 開講条件※1 あり・ <u>ない</u>	① 最少開講人数 (人) 定員超過の不許可は選考により決定 ② 不許可・不開講通知日 (7月13日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月14日(土)以降の開講科目は6月末まで)		
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと なし。ただ、生物や化学が大嫌いではない人を歓迎します。		
11. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。		

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。